

「東日本大震災から6年を迎えて」



国土交通省東北地方整備局
秋田港湾事務所長 遠藤源

東日本大震災から6年が経過しました。

太平洋側の被災港湾は着実に復旧の歩を進め、取扱貨物量も被災前を超え、復興の息吹が現れてきています。

みんな懸命に頑張った。震災時、私も仙台にいたのですが、本当に大変なことが起こってしまった、何をどうすれば良いのか、どこから手を付ければ良いのか、何も分からなくなってしまう、とにかく安否確認の後は被災状況の把握と港の啓開を急ぐ、というような状況でした。

私は今、秋田にいますが、あの震災は他人事では無い。秋田でも、震災時の代替輸送の役割を果たし、被災地に人、物を送り続けました。秋田では、もしも今、秋田で同じような震災が起こったらどうするのか、港湾BCPを策定し、より具体的で実効性のあるものに改善を重ねています。

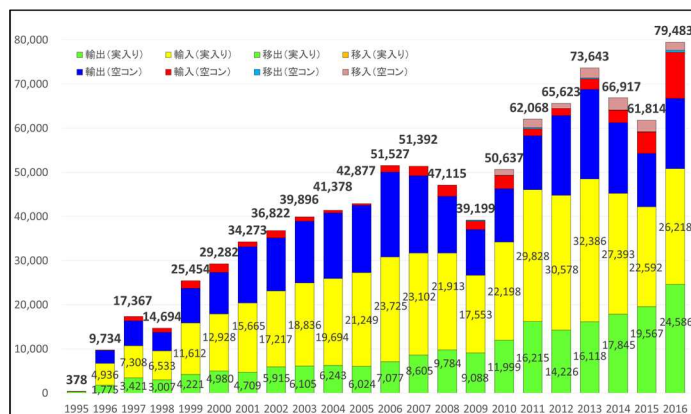
そして、港湾の使命である物流の代替機能も含めて、広域の支援体制をどう構築していくのか、という議論も進められています。

震災から6年、東北は着実に復興に向かっていきます。

秋田でも、コンテナ貨物量が過去最高を更新し、クルーズ船の寄港も増加しています。秋田の元気の基です。また、私たちは先の震災で「備え」の大切さを学びました。来年度には、飯島地区の耐震強化岸壁の供用が開始される予定です。地域の産業や雇用を支える港湾であると共に、防災の役割を果たしうる「備え」を意識した、生命を守り暮らしを支える港湾たり得るよう、しっかりとした港湾整備を進めていきたいと考えています。

最後に、震災で犠牲となられた方々のご冥福を祈るとともに、被災から立ち上がる人たちへの応援とこれからの東北の復興を祈念して、挨拶とします。

【秋田港コンテナ取扱量】



【平成29年 県内各港クルーズ船寄港予定】

港名	入港日	船名	総トン数(トン)	乗客定員(人)	回数
秋田港	4月26日	ダイヤモンド・プリンセス	115,876	2,708	18回 (うち外航9回)
	4月27日	ばしふいっくびいなす	26,694	620	
	5月6日	飛鳥Ⅱ	50,142	872	
	5月11日	コスタ・ヴィクトリア	75,166	2,394	
	5月23日	外航船			
	6月6日	にっぽん丸	22,472	524	
	6月21日	飛鳥Ⅱ	50,142	872	
	7月6日	にっぽん丸	22,472	524	
	7月7日	にっぽん丸	22,472	524	
	8月3日	ばしふいっくびいなす	26,694	620	
	8月4日	にっぽん丸	22,472	524	
	8月5日	飛鳥Ⅱ	50,142	872	
	8月6日	ダイヤモンド・プリンセス	115,876	2,708	
	9月3日	ダイヤモンド・プリンセス	115,876	2,708	
	9月12日	にっぽん丸	22,472	524	
	9月15日	にっぽん丸	22,472	524	
10月16日	ダイヤモンド・プリンセス	115,876	2,708		
10月20日	ダイヤモンド・プリンセス	115,876	2,708		
船川港	5月12日	ばしふいっくびいなす	26,694	620	4回 (うち外航1回)
	5月20日	プレーメン ※初寄港	6,572	163	
	5月6日	飛鳥Ⅱ	50,142	872	
鹿代港	9月7日	飛鳥Ⅱ	50,142	872	2回 (うち外航2回)
	5月19日	ロストラル ※初寄港	10,644	284	
	9月18日	シルバー・ディスカバリー	5,218	120	

※予定は変更になる場合があります。